

危険物保安監督者選任・解任届出書

		年 月 日	
(宛先) 富山市長		届出者	
		住所 ② (電話 )	
		名前 _____	
設置者	住所	③ 電話	
	氏名		
製造所等の別		④	貯蔵所又は取扱所の区分
設置の許可年月日及び許可番号		⑤ 年 月 日 第 号	
設置場所		⑥	
区 分		選 任	解 任
危険物保安監督者	氏 名		
	危険物取扱者免状の種類	⑦	
	選任・解任年月日	⑧ 年 月 日	年 月 日
※ 受 付 欄		※ 備 考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

**【保安監督者選任・解任届出書記載要領】**

根拠条文：省令第48条の3

- ①届出書名称の選任・解任は、該当する区分以外を二重取消線で抹消する。
- ②「届出者」の欄は、原則として製造所等の設置者又は管理者の住所、氏名、電話番号を記入する。届出者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ③「設置者」の欄は、製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。
- ④「製造所等の別」の欄は、「製造所」、「貯蔵所」、「取扱所」の区分を記入する。「貯蔵所又は取扱所の区分」の欄は、「地下タンク貯蔵所」、「給油取扱所」等の細区分を記入する。（製造所の場合は斜線を記入する。）
- ⑤「設置の許可年月日及び許可番号」の欄は、設置の許可年月日及び許可番号を記入する。
- ⑥「設置場所」の欄は、製造所等の所在地を記入する。
- ⑦「危険物保安監督者 危険物取扱者免状の種類」の欄は、危険物取扱者免状の種類を記入し、実務経験証明書及び免状の写しを添付する。
- ⑧「危険物保安監督者 選任・解任年月日」の欄は、選任又は解任した年月日を記入する。

※④⑤⑥⑦⑧について、2以上の対象施設を一括して届出する場合は、各欄に「別紙のとおり」と記入し、別紙に製造所等の別、貯蔵所又は取扱所の区分、設置許可年月日及び許可番号、設置場所、区分、危険物保安監督者の氏名、危険物取扱者免状の種類、選任・解任年月日を記入し、添付する。

(例) 別紙

製造所等の別			貯蔵所又は取扱所の区分	
設置の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号		
設置場所				
区 分		選 任		解 任
危険物保安監督者	氏 名			
	危険物取扱者免状の種類			
	選任・解任年月日			

実務経験証明書

氏名	①  ( 年 月 日生)			
取り扱った危険物 ②	種別	第 類	品名	
取り扱った期間	③ 年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	④ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>証明年月日 ⑤ 年 月 日</p> <p>事業所名 ⑥</p> <p>所在地 ⑦</p> <p>証明者 職名 ⑧</p> <p>氏名 ⑨</p> <p>電話番号 ( )</p>				

備考 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 【実務経験証明書記載要領】

根拠条文：省令第48条の3

- ①「氏名」の欄は、危険物取扱実務を経験した者の氏名を記入する。
- ②「取り扱った危険物」の欄は、危険物取扱実務の中で、使用していた危険物の類及び品名を記入する。  
(例) 第4類 第1石油類
- ③「取り扱った期間」の欄は、危険物を取り扱った期間（実務経験）を記入する。  
( )内は、期間の年月を記入する。なお、実務経験は危険物取扱者免状の交付を受ける前の実務経験も含まれる。
- ④「製造所等の別」の欄は、該当する製造所等の区分を○で囲む。
- ⑤「証明年月日」の欄は、証明した年月日を記入する。
- ⑥「事業所名」の欄は、証明する事業所名を記入する。
- ⑦「所在地」の欄は、証明する事業所の所在地を記入する。
- ⑧「証明者 職名」の欄は、証明する事業所の代表者等の職名を記入する。
- ⑨「証明者 氏名」の欄は、証明する事業所の代表者等の氏名、連絡先を記入する。